



# AMERICAN EXPRESS SAFEKEY® 2.0

## 貴社の事業と顧客をオンライン上の不正から保護。

保護のレベルを強化。

American Express SafeKey 2.0は、当業界の主要な組織が共同開発したグローバルな業界標準であるEMV® 3-D Secureをベースにしています。SafeKeyは、オンライン決済環境が絶えず進化を続ける中、不正を防止し、消費者の要望に合った形で（モバイル デバイスなどを使用し）ショッピングを行えるように設計されています。

加盟店とイシュアは、American Express SafeKey 2.0を使用することでさまざまな情報を交換し、豊富なインテリジェンスを取得して、不正を低減することができます。これにより、カード会員は安心してeコマース取引を行えるようになります。追加機能\*には以下があります：

- ブラウザーでのショッピングに加えて、アプリ、スマートフォン、その他のデバイスを使用したブラウザー以外でのショッピングもサポート
- 加盟店のアプリおよびブラウザーベースの決済画面に直接統合可能
- トークン利用の普及に対応するため、トークンベースの取引をサポートしてセキュリティを強化
- デジタル ウォレットに対するカードのプロビジョニングなど、決済を伴わない本人認証に対応
- 加盟店が本人認証を起動する機能（公共料金、継続的な支払い、郵送、または電話による通信販売などの決済に関する本人認証）
- カード会員の決済フローの改善と利用体験の向上
- PSD2（EUにおける改正決済サービス指令）に対応

\*機能はバージョンにより異なります。

EMV®は、米国およびその他の国における登録商標ですが、一部の国では未登録商標です。EMVはEMVCo.の商標です。

## SafeKeyのメリット

改良され、より安全になったオンライン ショッピング体験をすべての利用者に



### 加盟店

シンプルかつ標準化されたアプローチを通じてカード会員の本人認証を行うことで、不正のリスクや購入の中断を最小限に抑制



### イシュア

豊富なデータに基づいて、**認証を簡素化**



### カード会員

eコマース取引およびアカウント認証の**円滑性、利便性、安全性を強化**

### American Express SafeKey®の比較図表

機能	SafeKey 1.0	SafeKey 2.0
業界標準の3-D Secureベース	●	●
決済時のセキュリティを強化	●	●
支払い認証	●	●
ブラウザベースの認証	●	●
さまざまな認証方式を使用可能 (ワンタイム パスコード、リスクベースの意思決定など)	●	●
PSD2コンプライアンス対応	●	●
円滑な認証を可能にする幅広いデータ要素をサポート	米国および米国の海外領土で使用可能	●
アプリベース (アプリ内) ショッピング対応	-	●
決済を伴わない本人認証	-	●
トークンベース取引	-	●
リスクベース認証 (追加認証) 機能	-	●
加盟店が起動する本人認証	-	●
分離型認証	-	●
PSD2追加インジケーター	-	●

注記: 一部の機能については、追加認証が必要になる場合があります。

詳細情報またはSafeKey登録については、[www.amexsafekey.com](http://www.amexsafekey.com) にアクセスしてください。